

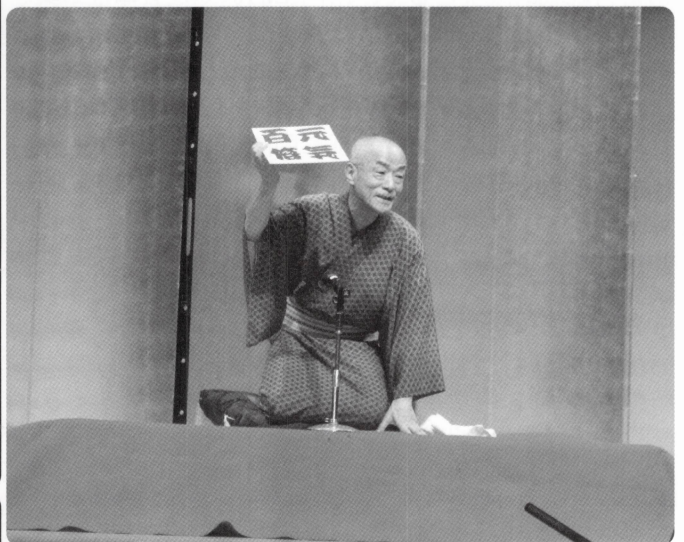


ねむろ

平成27年11月1日発行 第90号

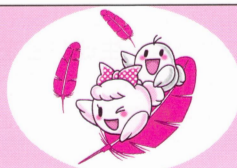
社協だより

『ボランティア愛ランド北海道2015inねむろ』開催



9月20日(日)に根室市総合文化会館を会場に、道内のボランティア実践者やボランティアに関心のある方が一堂に集う『ボランティア愛ランド北海道2015inねむろ』を開催しました。詳しくは、本誌の6頁と7頁をご覧ください。

発行 社会福祉法人 根室市社会福祉協議会
根室市有磯町2丁目6番地 TEL 24-0381
印刷所 根室印刷株式会社



この「社協だより」は共同募金の助成金及び社協会費を発行費用に充てております。



共同募金運動が始まりました

～皆さまのあたたかい気持ちを共同募金運動にお寄せいただきますよう、ご協力をお願いいたします～

赤い羽根共同募金運動

運動期間：10月1日～12月31日

10月1日から全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が始まりました。10月3日に実施した街頭募金運動では、多くの方々に募金をしていただき、誠にありがとうございました。今後もいろいろな募金活動を展開してまいりますので、皆さまからのあたたかいご協力をお願いいたします。

皆さまから寄せられた募金については、根室市共同募金委員会を通じて、北海道共同募金会に集約されます。その後、募金額の約7割が市町村地域助成金として、市内において社会福祉事業を行っている根室市社協に交付されます。また、約3割は、北海道共同募金会が広域的な視野から各種福祉事業などへ助成しております。

今年度は、北海道共同募金会から根室市社協で実施している配食サービス事業の車両購入費の一部に助成をいただきました。この車両を活用して今後も更なる地域福祉の向上を目指してまいります。

配食サービス車両贈呈式

北海道共同募金会から根室市社協へ



7月17日に配食サービス車両の贈呈式を行いました。

写真左：根室市共同募金委員会の石橋会長
写真右：根室市社協の一條会長

赤い羽根共同募金を活用して実施している主な根室市社協の事業

ふれあい交流会事業

“誰もが共に生きる福祉の社会づくり”を目指して「ふれあい交流会」を開催しています。今年も9月6日に開催し、会場に集まった多くの方々が交流を深め、楽しい時間を過ごすことができました。

配食サービス事業

栄養バランスのとれたおいしいお弁当をお昼にお届けし、安否の確認を行っております。対象者は、概ね65歳以上で調理をすることが困難な方となります。

小地域福祉活動推進助成事業

身近な地域で誰もが生きがいを持って安心して暮らすことができる地域づくりを目指し、「見守り活動」、「ふれあいサロン」、「災害時の体制づくり」などの福祉活動に取り組む町会に対して助成金を交付しています。

この他にも根室市社協では、赤い羽根共同募金を活用していろいろな福祉事業を実施しています

赤い羽根共同募金活動報告

～募金にご協力いただき大変ありがとうございました～



10月3日（土）に市内7ヶ所で高校生やボランティア団体などの協力のもと、街頭募金を実施しました。

皆さまに募金のご協力を呼びかけたところ、多くの方々から総額307,290円のご協力をいただきました。ボランティアの皆さまや募金にご協力くださいました皆さま、ありがとうございました。



10月4日（日）に“子ども会リーダー研修会”の研修活動として、根室産業フェスティバルの会場で募金活動を実施していただきました。

市内の小学校3年生から中学校3年生までの児童・生徒11名を含む16名が募金を呼びかけ、会場にいた多くの方々から募金をしていただきました。



9月6日（日）に開催した「ふれあい交流会」の会場内に「赤い羽根共同募金コーナー」を設置し、来場者に募金を呼びかけました。多くの来場者に募金をしていただき25,415円の寄付が集まりました。ご協力ありがとうございました。

寄附金付きコラボグッズの紹介（売上の一部が寄附となります）

根室市共同募金委員会事務局（根室市福祉会館内）では、募金額に応じたコラボグッズを取り揃えております。コラボグッズを希望される方は、事務局職員までお声をかけてください。

【初音ミク クリアファイル】



おもて



うら

【妖怪ウォッチ ステッカー】



赤い羽根共同募金

【北海道日本ハムファイターズ フロストカップ】



他にもいろいろなグッズを取り揃えております

illustration by アイラ
©Crypton Future Media, INC.
www.piapro.net **piapro**

お問い合わせ先

根室市有磯町2丁目6番地 根室市共同募金委員会（根室市福祉会館内）
電話：24-0381 FAX：24-0551

◆◆◆ 歳末たすけあい募金運動 ◆◆◆

運動期間：12月1日～12月31日

赤い羽根共同募金運動の一環として、12月1日から歳末たすけあい運動がはじまります。

根室市社協では、皆さまから寄せられる歳末義援金を活用して、下記の事業を実施しますので、ご支援とご協力をお願いいたします。

歳末義援金助成事業

各地区の民生委員の協力のもと、市内で経済的に支援を必要とする世帯に対して、義援金を助成する事業です。

●対象となる世帯

根室市内にお住まいで、世帯収入月額が生活保護基準以下で、生活保護を受給していない世帯となります。施設入所者や長期入院されている方は対象となりません。

●申請方法等

根室市社協、市社会援護担当（窓口20番）、各地区の民生委員宅に申請書を設置しています。申請書に必要事項を記入し、添付書類を添えて根室市社協にお持ちください。申請期間は、平成27年11月2日（月）から11月30日（金）までとなります。

防水シーツ支給事業

ベッドや敷布団の上に敷くことで、尿漏れによる浸透を防いだり、防臭効果のある防水シーツを支給し、介護を受ける方や介護をする方が快適に生活を送れるよう支援する事業です。

●対象となる世帯

市の介護用品支給事業対象世帯で根室市社協に防水シーツ支給の申請をいただいた世帯となります。

●申請方法等

後日、市の協力のもと、対象となる世帯へ申請書を送付いたしますので、必要事項を記入の上、根室市社協までご返送ください。

入学支援金贈呈事業

小学校に入学する児童のいる世帯に入学支援金を贈呈する事業です。

●対象となる世帯

平成28年4月に小学校に入学する児童がいる世帯

※但し、市民税非課税のひとり親世帯または在宅で暮らす障害児のいる世帯が対象となります。

●申請方法等

後日、市の協力のもと、対象となる世帯へ申請書を送付いたしますので、必要事項を記入の上、根室市社協までご返送ください。

お問い合わせ先

根室市有磯町2丁目6番地 根室市社会福祉協議会（根室市福祉会館内）
電話：24-0381 FAX：24-0551

第21回「ふれあい交流会」を開催しました

9月6日（日）に根室市総合文化会館を会場に「ふれあい交流会」を「ねむる健康まつり」と協同で開催しました。

ふれあい交流会は、毎年、福祉団体、ボランティアグループ並びに一般市民が一堂に集まり、障がいを持つ方と健常者が共に生きる福祉の社会づくりを目指すとともに、在宅障がい者の自立と社会参加を進め、さらに地域住民の参加による社協活動の推進を図ることを目的に開催しております。

交流会当日は晴天に恵まれ、昨年よりも100名程多い、約1,600名が来場されました。

ふれあい交流会実行委員23団体188名が用意した14ヶ所のコーナーには、多くの方が訪れ大盛況となりました。特にゲームコーナーには、ゲームをするために長蛇の列ができるほどにぎわい、ゲームで遊び景品をもらう子ども達の歓声であふれていました。

屋内会場の一角に設けられた製品販売コーナーでは、市内の障がい者施設やデイサービスの通所者が作成した手芸品などの販売が行われました。今回から、“根室更生保護女性会”によるビスケットの販売や“光洋中学校生徒有志ボランティア団体「ハランベ社」”による製品販売も行われ、多くの来場者が立ち寄りました。

また、根室手話の会・根室市ろうあ会が実施した“聞こえない人と話してみよう”コーナーでは、身振りや手振りを交えながら、耳が聞こえない人とどのようにコミュニケーションを図ることができるのかを体験していただき、コーナーを訪れた多くの方々に聴覚障がいへの理解を深めていただくことができました。

屋外に設営されたふれあい出店コーナーでは、用意されたフランクフルトやポップコーンなどが交流会の終了を待たずに売り切れてしまうほどの盛況ぶりでした。

ふれあい出店コーナーとして出店した6ヶ所のコーナーの益金63,600円は、9月25日にふれあい交流会実行委員を代表して根室身体障害者福祉協会の淀川会長から赤い羽根共同募金へ寄附されました。また、根室市共同募金委員会による赤い羽根イベント募金コーナーには、25,415円の寄附が集まりました。皆さまのあたたかいご協力に大変感謝いたします。

ふれあい交流会の開催にあたり、ご協力いただきましたボランティアの方々や関係者の皆さま、当日ご来場いただきました皆さまにこの場を借りてお礼申し上げます。



『わくわく釣りゲーム』コーナー

今年はいじめて実施した釣りゲームコーナー。みんな一生懸命に景品を釣っていました。



『フランクフルト』コーナー

みんなに大人気！用意したフランクフルトがすぐに完売してしまいました。



『文化作品展示』コーナー

障がいを抱える方や児童が作成した作品を展示。絵や習字などの作品にみんな見入っていました。



『不用品バザー』コーナー

多くの来場者が、バザーコーナーの品を手に取り、購入していました。

この他にもたくさんの方の楽しいコーナーを行いました！

ふれあい交流会は赤い羽根共同募金助成金の一部を活用しています

生活困窮者自立支援事業

ねむろ日常生活サポートセンターでは、根室市からの委託により自立相談支援事業と家計相談支援事業を行っております。今回は、自立相談支援事業で行う住居確保給付金について、Q & Aでご案内いたします。

Q. 住居確保給付金とはどのようなものですか？

A. 離職等により住居を失った、または失うおそれのある方に一定期間、家賃相当額の全額または一部を補助します。尚、給付金は毎月末日に直接家主さんへ振り込まれます。

Q. 一定期間とはどのくらいですか？

A. 原則3ヶ月となります。ただし、状況により3ヶ月×2回の6ヶ月延長することができます。

Q. 住居確保給付金を受ける条件はありますか？

A. 支給対象者には、現在の年齢、収入や資産、受給後の就労意欲等、一定の条件があります。
(詳しくはお問い合わせください)

Q. 申し込みから受け取るまではどのようにしたらよいですか？

A. 住居確保給付金の受給までは下記の通りの流れとなります。
①申請書の記入・根室市へ提出（ねむろ日常生活サポートセンターで支援します）
②受給決定（根室市から受給の決定通知が送付されます）
③求職活動（原則として月4回以上、ねむろ日常生活サポートセンターへの面接と月2回以上ハローワークで職業相談を受けます。）

"本事業の内容や申請に関すること"並びに"生活全般での困りごと"などありましたら一度気軽にご相談ください。

お問い合わせ先 根室市社会福祉協議会 ねむろ日常生活サポートセンター
住 所：根室市有磯町2丁目6番地
電 話：24-9000 FAX：24-0551
E-mail：nemurosupport@nemurosyakyo.or.jp

日常生活自立支援事業

～福祉サービスの利用手続きや生活費の管理が困難な方を自宅で安心して生活できるよう支援します～

◆ どんなサービスを受けることができますか？

福祉サービスの利用援助 (基本事業)

●福祉サービスについての情報提供や利用手続きのお手伝いなどを行います。



Aさん

生活支援員

日常的金銭管理サービス

●公共料金の支払いや年金受領の確認、預金から生活費の払い戻しなど、日常的なお金の管理のお手伝いを行います。



自立生活支援専門員

書類等の預かりサービス

●定期預金通帳や年金証書など、無くしては困る大切な書類を預かります。(保管は金融機関の貸金庫を利用します。)

◆ どんな人が利用できますか？

高齢や障がいにより日常生活の判断に不安のある方。

※利用するためには"在宅で生活している"、"日常生活自立支援事業の援助内容を理解できる"などの一定の条件がありますので、気軽にご相談ください。

◆ 利用料はかかりますか？

- 1回(1時間程度)の利用で、利用料金1,200円と生活支援員の交通費実費となります。
- 書類等の預かりサービスで金融機関の貸金庫等を利用する場合は、貸金庫利用料金の実費がかかります。

◆ お問い合わせ・利用申込先

- 根室市社協までご連絡ください。相談は無料です。
住 所：根室市有磯町2丁目6番地 根室市社会福祉協議会(根室市福祉会館内)
電 話：24-0381 FAX：24-0551

ボランティア情報通信

No.40

根室市社会福祉協議会・ボランティアセンター TEL 24-0381 FAX 24-0551

『ボランティア愛ランド北海道2015 inねむろ』開催報告



9月20日(日)に根室市総合文化会館を会場に『ボランティア愛ランド北海道2015inねむろ』が開催されました。「最東端のまちから発信！みんなで支えて地域で生きる」をテーマに全道のボランティア実践者やボランティアに関心を寄せる人々が一堂に集い、ボランティア活動における課題等について研究協議を行うとともに、仲間づくりやネットワークの強化、交流などを通じてボランティア活動の推進を図りました。

当日は約650名が来場し、来場者をもてなす歓迎会を実施した後、午後からは、社会福祉の向上に寄与した団体に贈られる道新ボランティア奨励賞の贈呈式を実施。その後、講師の原 正氏（高座名：笑生十八番^{しょうせいおはこばん}）による講演、そして「出会い、集い、明日へそして未来へそれぞれのおもいをつなげよう」をテーマにしたシンポジウムを行い、盛会裏のうちに『ボランティア愛ランド北海道2015inねむろ』を終了することができました。

歓迎会・物品販売会



屋内外に設置された歓迎会場では、来場者の方々に“四島おにぎり”、“鉄砲汁”、“サンマの甘露煮”などがふるまわれ、根室の味を楽しんでいただきました。また、会場内では、EPJO（イーストポイントジャズオーケストラ）の生演奏が行われ、来場者を出迎えました。

特設会場内では、社会福祉団体やボランティア団体が物品販売コーナーを設け、来場者で大いににぎわいました。

第39回道新ボランティア奨励賞授賞式

道新ボランティア奨励賞は、全道でのボランティア活動の一層の充実と発展を目的として、北海道新聞社福祉振興基金、北海道新聞社、北海道社会福祉協議会の共催により進められている事業です。

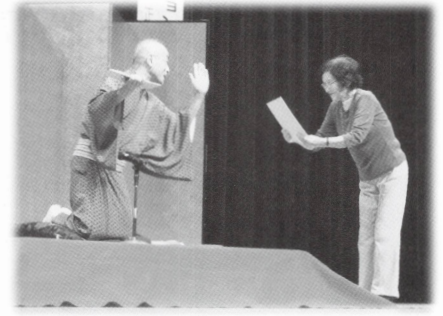
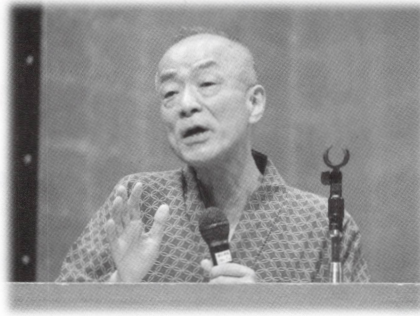
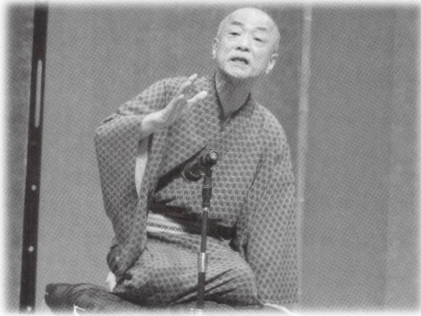
本授賞式では、道内で様々な形で社会福祉の向上に寄与する活動を行っている10団体が受賞されました。受賞された団体の皆さま、おめでとうございます。



授賞団体の紹介（順不同）

- 特定非営利活動法人 ことばを育てる親の会北海道協議会
- 登別手話の会
- 朗読ボランティアグループ「まちの灯」
- 特定非営利活動法人 はこだて音の視覚化研究会
- 釧路家庭生活カウンセラークラブ
- W E W と か ち
- 七飯レクリエーション協会
- 手創り友の会手趣
- てしおハムクラブ
- お話し相手 笑くぼの会

講演



午後からは、道内で講演活動や落語活動を行う原 正氏（高座名：笑生十八番^{しょうせいおはこ}）が「笑いコミュニケーション」をテーマに講演を行いました。

自分の生い立ちから落語を始めるきっかけ、そして落語と笑いが多くの人との出会いをつくり、「笑うことで人や地域を変えられる」という貴重なお話を披露していただき、会場は笑いと感動につつまれていました。

シンポジウム実践発表



シンポジストとして、「こども&おとな企画inみつし歌笛実行委員会」新ひだか町社会福祉協議会三石支所の中川睦季氏、“NPO法人お助けネットの中谷通恵氏”、“根室市立光洋中学校生徒有志ボランティア団体「ハランベ社」の谷口祥広氏と佐藤聖将氏”の3団体4名が、日頃実践している活動を発表するとともに、「出会い、集い、明日へそして未来へそれぞれのおもいをつなげよう」をテーマに活発な意見交換が繰り広げられました。



全道から集まっていたボランティア実践者、ボランティアに関心のある方々並びに会場の設営や当日の運営などでご協力いただいたボランティアの皆さまのご協力により、無事に「ボランティア愛ランド北海道2015inわむろ」を終了することができました。この場を借りて皆さま方に厚くお礼申し上げます。

今後のボランティア愛ランドの更なる盛り上がりを期待して、森 榮子委員長から次期開催地の室蘭市の代表小林與志美氏にボランティア愛ランド北海道旗を引き継ぎました。



多くの方々のご寄附に感謝いたします

平成27年6月1日から平成27年9月30日までに皆さまから寄せられた善意を紹介いたします

収集ボランティア



根室カラオケ友の会



松本町会



江村病院デイケアメンバー同



花咲小学校リサイクル委員会

(牛乳パック)

- 赤間 政江●田村サカエ●松本町会●福原 萌絵・庄太郎●佐田石材店●桑野喜美江
- 成山 哲子●はまなす園●工藤 克樹●淀川 スキ●菊池 洋子●明治安田生命根室
- 小川 絢新・凱聖・文寧●河端 準一●田中 心温●遠嶋恵美子●山下 洋子
- 佐藤喜代美●川田 隆子●敷島町会婦人部●弥生町会婦人部●光ヶ丘町会●松村 和子
- 苫谷 裕子●湊 奈都姫

(リングブル)

- 赤間 政江●㈱ヒシサン本社●淀川 スキ●成田 芳江●高津税務会計事務所
- 砂田 獅凰●来々●日本生命根室営業部職員一同●松本町会●福士 英美●花みず木
- ヤクルト販売所中央センター●佐藤 恭子●永塚 良●高見 猛●高崎 興史
- 細谷 孝子●能登美恵子●㈱山口木材店●光洋第二町会婦人部●谷川 悠・梓
- 土岐 茂二●澤井恵美子●マルハン根室店●希望の家●根室海上保安部●村川 順子
- 温根沼簡易郵便局●高本 幸雄・幸博●千島町さくら会●梅ヶ枝美樹
- 東峰 梨夢・歩夢・夢飛●山崎 光聖・菜生・真由美●小川 絢新・凱聖・文寧
- 佐田商店●山田 紘己・明佳●助川 恵子●訪問看護ステーションエトピリカ
- 江村病院デイケアメンバー同●松本ゆみ子●佐竹 圭一●木下 光子
- 山下 洋子●千葉恵美子●雪印メグミルク株式会社なかしべつ工場●葛西三保子
- 谷 和樹●萌実●平野栄里子●敷島町会婦人部●弥生町会婦人部●類瀬 智人
- 松村 和子●久保田明莉●昭和第三町会婦人部●苫谷 裕子●湊 奈都姫
- 今 健志●佐藤喜代美●法月 信幸

(書き損じハガキ)

- 平野栄里子●苫谷 裕子●湊 奈都姫

(使用済み切手)

- 福原 萌絵・庄太郎●根室海上保安部●日本生命根室営業部職員一同
- 東峰 梨夢・歩夢・夢飛●山崎 光聖・菜生・真由美●川村 博●佐藤喜代美
- 日本郵便株式会社(有職)

(ペットボトルキャップ)

- 高根芽歩奏●夏菜泉●赤間 政江●淀川 スキ●成田 芳江●高谷 幸一●藤山 正
- 田村サカエ●砂田 獅凰●来々●日本生命根室営業部職員一同●昭和第三町会婦人部
- ヤクルト販売所中央センター●永塚 良●花みず木●福原 萌絵・庄太郎●松本町会
- ミナト薬店●高崎 興史●飯島 寛太●細谷 孝子●能登美恵子●㈱山口木材店
- 桑野喜美江●光洋第二町会婦人部●谷川 悠・梓●大関 春江●弥生町会婦人部
- 土岐 茂二●澤井恵美子●愛の家グループホーム●マルハン根室店●根室海上保安部
- 根室市立光洋中学校ボランティア委員会●温根沼簡易郵便局●宇都宮富美子
- はまなす園●根室高校とさわ会●高本 幸雄・幸博●藤原 静江●大森 快人・颯人
- 工藤 克樹●千島町さくら会●梅ヶ枝美樹●小澤 有輝●東峰 梨夢・歩夢・夢飛
- 明治安田生命根室●山崎 光聖・菜生・真由美●佐田商店●小川 絢新・凱聖・文寧
- イーストハーバーホテル●山田 紘己・明佳●田中 心温●助川 恵子●高森 清
- 訪問看護ステーションエトピリカ●江村病院デイケアメンバー同●佐竹 圭一
- 木下 光子●川口 恵子●山下 洋子●千葉恵美子●今野 ヒデ●佐藤喜代美
- 西部祭典区●葛西三保子●佐々木和男●谷 和樹●萌実●魚住ゆかり●法月 信幸
- 大地みらい信金駅前支店●川田 隆子●日本郵便株式会社根室郵便局●山崎 美加
- 敷島町会婦人部●佐田石材店●高澤 美香●住友生命釧路支社根室支部●類瀬 智人
- 松村 和子●久保田明莉●千島町会婦人部●苫谷 裕子●湊 奈都姫
- 道東勤医協ねむろ医院●今 健志●佐藤 恭子●カトリック幼稚園保護者の会

(使用済みテレカ・その他)

- 高澤 美香

社協事業寄附金

●根室カラオケ友の会	100,000円
●松廣 勝子	200,000円
●佐々木 信	10,000円
(合計)	310,000円

ボランティアセンター物品預託

●千島町会婦人部	雑巾・タオル他	62点
●宝西町会婦人部	雑巾・タオル他	1,182点
●弥生町内会婦人部	雑巾・タオル他	388点
●高澤 美香	石けん	16個
●安藤 清記	すいせんの球根	—
●敷島町会婦人部	雑巾・タオルケット他	52点
●鈴木 富美	オムツ他	17点
●佐藤多恵子	車イス	1台
●木下 光子	オムツ他	1点
●林 政義	オムツ他	11点
●影沼沢正五	バスタオル他	30点
●川越キヌ子	タオル他	21点
●澤田世栄子	雑巾他	121点
●光洋第二町会婦人部	タオル	12枚
●志和 トシ	タオル	50枚

※寄附者・団体名は敬称を略しております。

ご家庭で不要となった物品の寄附について

日頃、町会や個人の皆さまから、おむつやタオル、ウエスなどの介護現場や学校で役立つ物品を多数寄附していただきありがとうございます。

寄附していただいた物品は、市内の高齢者施設や障がい者施設などに配布し、多くの方々にご利用され役立てられております。また、根室市社協においても雑巾やタオルなどの物品を用意しております。物品数に限りはございますが、必要となる物品がありましたら気軽にご相談ください。

※寄附物品について、綿製品以外の衣類や汚れのひどい物品、再利用できない物品については、大変申し訳ございませんがお受け取りすることができません。今後も物品の寄附を随時受け付けておりますので、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

●「福祉団体スポーツ交流会」が開催されました●



赤組と白組に分かれて玉入れを行いました

8月23日（日）に根室市青少年センターを会場に「第25回根室市福祉団体スポーツ交流会」が開催されました。

スポーツ交流会は、心身に障がいを持つ方がスポーツを通じて体力の維持向上、機能回復を図るとともに根室市における障がい者スポーツの更なる発展を目的に毎年実施しております。

当日は、市内からボランティアを含めて約160名が参加し、風船割りゲームや紅白対抗リレーなど12種目を行い、互いに交流を深めながら、心地よい汗を流していました。

●「避難訓練・普通救命講習会」を実施しました●



福祉会館前駐車場にて消火訓練を実施

7月12日（日）に根室市福祉会館において、「避難訓練・普通救命講習会」を実施しました。

根室市社協職員16名が参加し、講師である根室市消防本部職員の指導のもと避難訓練や消火訓練を行いました。

また、応急手当と救命処置の方法を指導していただき、ダミー人形を用いてAED（自動体外式除細動器）の操作手順も学びました。

今後も随時講習会を実施しながら、根室市福祉会館を皆さまに安心して利用していただけるよう職員一同努めてまいります。

※根室市福祉会館内に“AED”が設置されております。

●「戦災殉難者並びに無縁物故者追悼法要」が執り行われました●



昭和20年7月14日から15日にかけて根室を襲った米軍機により激しい爆撃を受け、市街地の約8割が焼き野原と化し、多数の犠牲者が出ました。

その痛ましい根室空襲から70年が経過した7月15日に西浜墓地内の無縁精霊塔前にて、戦災殉難者並びに無縁物故者追悼法要が執り行われました。

当日は、約30名の方々が参列し、戦災殉難者並びに無縁物故者のご冥福をお祈りいたしました。

北海道社会福祉大会 被表彰者のご紹介



北海道社会福祉協議会長表彰を受賞した
佐々木 治子 様 (写真左)

8月27日(木)に札幌市で『第65回北海道社会福祉大会』が開催されました。市内からは、長年にわたり社会福祉事業や共同募金運動にご尽力いただいた1団体、7名の個人が表彰を授与されました。

また、9月25日(金)に開催した根室市共同募金委員会総会において、石橋会長より北海道共同募金会長表彰の受賞報告が行われました。

【北海道共同募金会長表彰】(順不同)

- ・小坂井 見 応 様 (永年勤続奉仕者)
- ・新 里 登 様 (永年勤続奉仕者)
- ・根室市立成央小学校児童会 (優秀学校)

【北海道社会福祉協議会長表彰】(順不同)

- ・綾 野 道 夫 様 (社会福祉協議会役員)
- ・橘 内 章 様 (社会福祉協議会役員)
- ・小 滝 大三郎 様 (社会福祉施設役員)
- ・河 野 雅 江 様 (社会福祉施設役員)
- ・佐々木 治 子 様 (民生委員・児童委員)

第9回 ねむろ社協だよりクイズ

★「ボランティア愛ランド
北海道」の次の開催地は
どこでしょう？

※ヒント：本誌8頁をご覧ください。

正解者の中から抽選で
5名様に「図書カード」
1,000円分をプレゼント！

【応募方法】

官製はがきに、①郵便番号②住所③氏名(ふりがな)④クイズの答え⑤電話番号⑥「ねむろ社協だより」への感想・意見などをご記入のうえ、下記までご応募ください。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

【応募宛先】

〒087-0008 根室市有磯町2丁目6番地
根室市社会福祉協議会

【応募締切】

平成27年12月18日(金)必着(応募は1人1枚まで)
※お預かりした個人情報、プレゼント抽選以外には使用いたしません。また、当該個人情報は当協議会が責任をもって管理し、それ以外には開示されません。

社協インフォメーション

■困りごとなどの相談について

根室市社協では、日常的な困りごとの相談に応じて、早期に問題が解決できるようにお手伝いをしています。相談には専門的な知識を持った職員が対応し、必要に応じて他の関係機関の紹介もいたします。相談内容の秘密は必ず守りますので、気軽にご相談ください。

■評議員の交代について

平成二十七年七月一日付で、堀合康文様が評議員を退任され、新たに岡部徳久様が就任されました。また、平成二十七年七月二十日付で、井深玄光様が評議員を退任され、新たに福鳥誠様が評議員に就任されました。退任された堀合様と井深様には、根室市社協の事業運営等に多大なご尽力をいただきまして、誠にありがとうございました。

■訪問介護事業所『ホームヘルパー』の登録と募集について

ホームヘルパーは、在宅で介護を必要とする高齢者などの自宅に訪問し、身体介護(食事、排泄等の介助)や生活援助(掃除や洗濯等)などを行います。

●必要な資格

- ・普通自動車免許
- ・介護職員初任者研修受講修了者(ホームヘルパー二級)または介護福祉士

■訪問入浴介護事業所『看護師』の募集について

訪問入浴介護事業所『看護師』は、訪問入浴を利用される方のご自宅に伺い、利用者の入浴介助や血圧、脈拍などの確認を行います。

●必要な資格

- ・正看護師免許または准看護師免許

■お問い合わせ先

根室市有磯町二丁目六番地

根室市社会福祉協議会(根室市福祉会館内)

開館日：月曜日から金曜日(祝日を除く)

午前八時五十分から午後五時二十分

電話：二四一〇三八一・FAX：二四一〇五五一